

警察庁によると、2015年の交通事故発生状況は、発生件数が53万6789件で、前年と比較して3万6676件減少しました。しかし、死者数は4117人で4人増加しています。

死者のうち65歳以上の高齢

者は2247人で、全体の54・6%と半数以上を占めています。一方、負傷者数は66万5126人で、4万4863人減少しています。

交通事故を防ぐには、①慣れた

## 交通事故死の半数が高齢者

道でも信号機のある交差点では、信号に従う②近くに横断歩道や信号機がない場所では、見通しの良い場所を選んで、安全を確かめてから渡る③必ず歩道や路側帯を歩く。歩道や路側帯がない道路では道路右側を歩くようにする④夜間は反射材を身に付けるか、明るい服装にする——など、日頃の心掛けが肝心と言えます。



交通安全三原則